

社会福祉法人 福知山学園

新型コロナウイルス感染者対応

Simulation 2020.9.24. ▶ 9:00~12:00

# Project Report



## ●目的

全国的に感染拡大の状況に歯止めが利かないコロナ禍において、社会福祉法人の使命である、ご利用者の命・職員の命を守るために感染者発症が発生した場合でも、拡大をさせないよう関係機関との連携を図り、迅速・適切・確実に対応ができるよう、またご利用者のご家族様にも安心していただけるよう今回のシミュレーションを実施。

## ●実施日時

令和2年9月24日（木） 9:15～12:00

- ・メイン模擬訓練施設 みわ翠光園
- ・サブ 模擬訓練施設 おさだの翠光園／むとべ翠光園
- ・WEB参加施設 あまだ翠光園／橘／ほほえみの里／法人サポートセンター

※尚、実施日当日まで法人内未公表とする

# ● シミュレーション参加メンバー

## 中丹西保保健所

所属	職名	氏名
企画調整課	課長	野間 久仁子
保健課	課長	内海 和代
	主幹兼係長	荒堀 由妃
	主査	大道 倫子
<疫学調査 担当>	技師	荒田 恵
<相談 担当>	技師	和辻 雄仁
福祉課	課長	野条 信之
	主事	古和田 裕人

## 福知山市

所属	職名	氏名
障害者福祉課	課長	山路 智子
新型コロナウイルス 感染症対策課	次長	足立 正信
	主査	荒賀 ゆりか
	主査	矢野 一樹

## 福知山学園

所属	職名	氏名
法人サポートセンター	理事長	松本 修
	総園長	塩見 正人
総務部	部長	森田 政寿
	副部長	堀 学
		細見 昌人
人事・広報部	部長	岩佐 将治
		上羽 悠介
		畑田 祥太
危機管理室	部長	山本 真也
みわ翠光園（メイン訓練）	施設長	廣田 真
	副施設長	石坪 美聡
	介助者A	廣瀬 翔
	介助者A	杉山 篤哉
	看護師A	井地 明子
	看護師B	吉田 沙織
	[想定]利用者	塩谷 真紀
おさだの翠光園（サブ訓練）	施設長	平野 成彦
むとべ翠光園（サブ訓練）	施設長	石坪 博彦
あまだ翠光園（ZOOM）	施設長	氷上 賢一
ほほえみの里（ZOOM）	施設長	細見 幸恵
橘（ZOOM）	施設長	藤原 千栄子

★各施設施設長以下、副施設長、看護師が参加

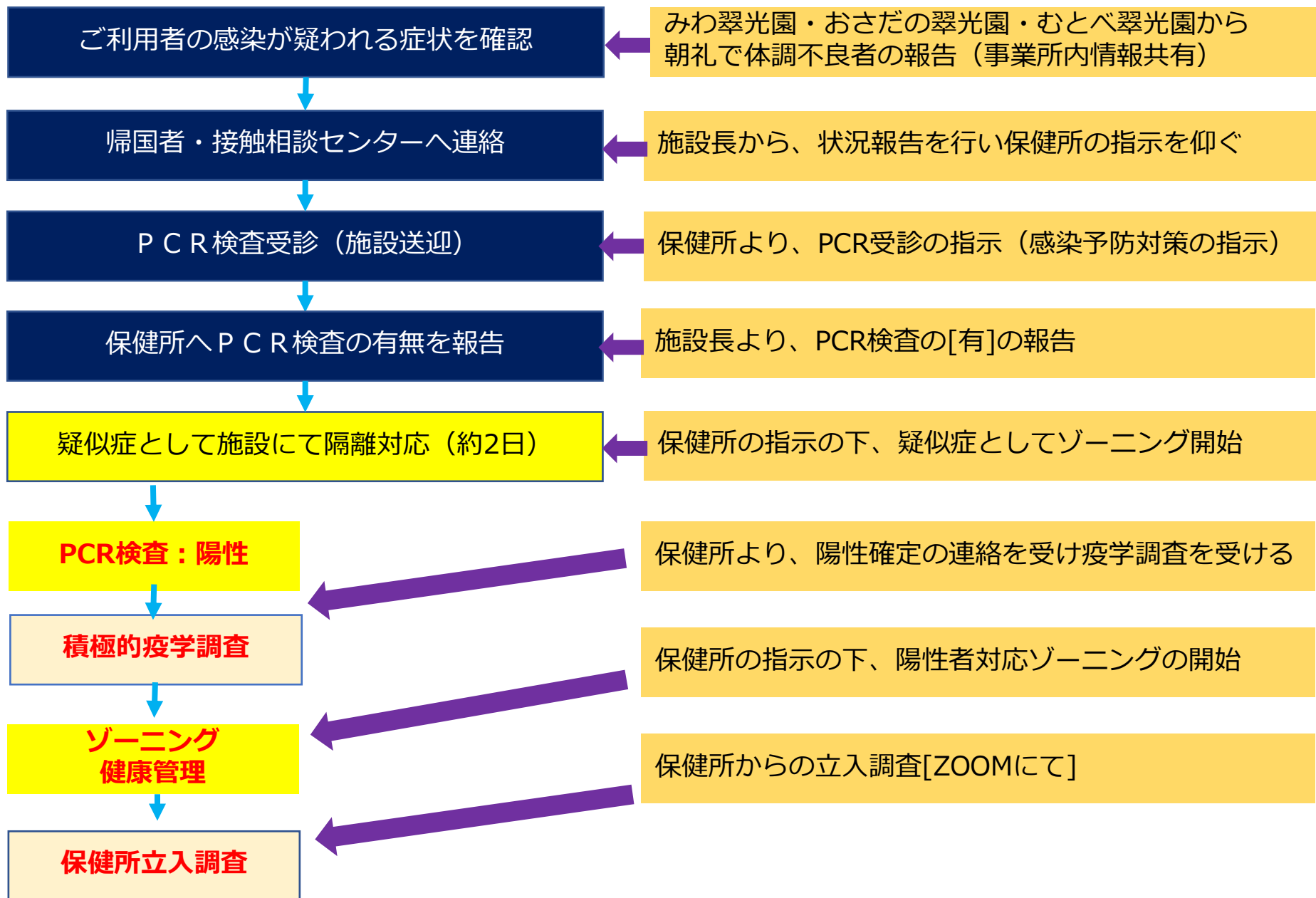
## ● 福知山学園 感染症対策本部設置

法人  
感染症  
対策  
本部

名称	氏名	役割
対策本部長	松本理事長	・ 全体統括
副対策本部長	塩見総園長	・ 対策本部長代行
対策本部事務局長	山本部長	・ 感染予防に関する統括
対策本部事務局	森田部長	・ 情報収集
三和エリア統括	廣田施設長	・ 利用者ご家族への情報提供 感染予防に関する準備
おさだエリア統括	平野施設長	

- 対策本部長の指示の下、  
法人全体の感染対応・感染予防・情報公開を統括する

# ● 体調不良者確認から陽性確定後のゾーニングまでの経過



# ● 福知山学園各施設と保健所との連携をZOOMにて実施

A Zoom meeting grid with 18 participants. The participants are arranged in a grid with the following roles and names:

橘 施設長	福知山学園 危機管理室	福知山市 コロナ対策課 障害者福祉課	中丹西保健所 保健課	ほほえみの里 施設長
むとべ翠光園 施設長	福知山学園 総園長	中丹西保健所 疫学調査班	中丹西保健所 企画調整課	みわ翠光園 施設長
みわ翠光園 副施設長 看護師	あまだ翠光園 施設長 看護師	おさだの翠光園 看護師チーム	おさだの翠光園 施設長	サポート センター 総務部 部長
福知山学園 理事長	中丹西保健所 福祉課	サポート センター 人事広報部	サポート センター 総務部	

0:39:11

1:54:46

P 5

# ● 体調不良者の想定内容

## ●● 翠光園 入所 ご利用者 Aさん の状況

日付	体温	エリア	状況	職員PPE	利用者の状況
18日 朝→	37.6度	《自室静養》	起床時より、発熱があり 係つけ医 綾部ルネス病院へ通院。解熱剤を受け取り帰園。経過観察の指示。 【居室にて静養中<食事も居室にて>】	マスク着用	マスク着用は直ぐに自ら外してしまう為着用する事ができず
19日 朝→	37.5度	《自室静養》	咳込[有]・倦怠感[有]／日中活動も不参加・食欲[無]		
20日 朝→	36.7度	《自室静養》	解熱して、症状も安定		
21日 朝→	36.5度	《離床》	解熱して、症状も安定		
22日 朝→	36.7度		解熱して、症状も安定		
23日 朝→	37.3度	《自室静養》	微熱があり、日中活動も不参加・食欲なし 係りつけ医 綾部ルネス病院へ状況を説明し、相談。 明日までに、解熱しないようであれば保健所への連絡の指示。		
24日 朝→	37.7度	《隔離》	発熱あり・倦怠感も見受けられる	コロナ疑似症 対応PPE マスク・フェイスシールド ・ガウン装着	
25日 朝→	36.5℃	《隔離》	解熱。通常より活動性は低下しているが、食欲は良好。		

# ● 新型コロナウイルス感染者対応シミュレーション Time LINE ①

時間	全体	保健所	むとべ	おさだの	みわ	現場スタッフ
8:30	福知山学園 招待によりZOOMを開設		【シミュレーション中はZOOM中継にて情報共有】			
9:00	朝礼にて体調不良発生への報告 ※併せてサポートセンターへ報告		○	○	○	▶ 体調不良者2週間の行動履歴の確認 ▶ 他利用者の健康観察 ▶ 職員健康観察 ▶ 共用エリア 消毒
9:15	保健所へ相談		ZOOM	ZOOM	相談連絡	
	①みわ翠光園から状況のヒアリング ②保健所から病院受診 (帰国者接触者外来)の指示 ③受診時の感染予防対応の指示		▶ 施設 公用車にて保健所より指定された病院へ搬送 (感染予防対策について保健所の指示を仰ぐ) ・ 運転者1名、利用者1名を想定し、感染予防を行い通院対応 ・ 病院でPCRを行い、施設にて疑似症として隔離対応を行い待機 ・ 通院後は、公用車消毒			
9:45	■ 保健所へPCR検査実施の報告 ・ 疑似症者の対応についての確認		むとべ	おさだの	みわ	▶ 疑似症としてのゾーニング ▶ 支援上個別ケア時PPEの確認
	・ PCR陽性となった時の準備の確認		ZOOM	ZOOM	連絡	
			★ 疫学調査に向けての準備			
			・ 疑似症利用者発症前から2日遡った接触者の洗い出し 【様式3-1】 ・ 疑似症利用者の発症前から14日遡った功労履歴 【様式2】			
10:00	■ 保健所より施設にPCR検査結果の連絡 ・ 現在の病状、障害の状況等ヒアリングし 京都府入院コントロールセンターと調整		むとべ	おさだの	みわ	▶ 現在の疑似症者の状況 ▶ 施設の状況等
			陰性	陰性	陽性の 連絡	
	■ 保健所より施設に再度連絡 ・ 疫学調査のためのヒアリング		★ 上段疫学調査資料の報告			



# ● 新型コロナウイルス感染者対応シュミレーション Time LINE ②

時間	全体	保健所	むとべ	おさだの	みわ	現場スタッフ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■入院コントロールセンターより、施設療養の指示が出た事を保健所から連絡</li> <li>■保険所 立入調査に向けての打ち合わせ</li> </ul>		ZOOM	ZOOM	<b>施設療養</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶陽性者と濃厚接触者の隔離</li> <li>▶感染者発症時のゾーニング</li> <li>▶職員で濃厚接触者となる者へ連絡</li> </ul>
10:50	<ul style="list-style-type: none"> <li>■みわ翠光園への保健所立入調査【ZOOMにて模擬を実施】</li> </ul>		ZOOM	ZOOM	<b>立入調査</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶積極的医学調査への協力</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■入所者→濃厚接触者は施設でPCR検査 [PCR検査実施のスペースを施設で確保]</li> <li>■職員 →濃厚接触者は保健所でのPCR検査</li> <li>■プレスについての確認</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>▶隔離状況・ゾーニングの確認</li> <li>▶施設平面図（居室割表・食堂テーブル配置表）</li> <li>▶疫学調査表</li> <li>▶支援・看護記録</li> <li>▶利用者・職員健康観察表</li> <li>▶面会簿</li> <li>▶施設スケジュール（日課表）</li> <li>★<u>感染源として思い当たる事象等も伝える</u></li> </ul>
11:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>○シミュレーション終了</li> <li>▶施設からの質疑</li> </ul>					
11:45	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保健所からの講評</li> </ul>					
12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体終了</li> </ul>					

# ● 保健所の指示 & 福知山学園マニュアルに沿っての行動の様子

## 場面 様子

シーン  
①

看護師が職員PPE装着  
サポートをし、体調不良者  
のPCR受診にお迎え



シーン  
②

職員1名と体調不良者PCR受診の為  
通院を行う。

- ①職員PPE装着
- ②体調不良者は後部座席へ
- ③公用車車両窓は前・後 開ける

施設へ戻ってからは、手摺・ドア等  
体調不良者が触る部分の消毒を実施



シーン  
③

体調不良者受診後、疑似症者となる  
為居室（一人部屋）をレッドゾーン  
として設定する。  
レッドゾーンとして視覚的サインを  
する。

シーン  
④

PCR検査結果陽性確定。  
保健所との相談の上、陽性者として  
の隔離対応を実施する為、別エリア  
へ居室を移動する。



シーン  
⑤

▶ゾーニング  
[陽性者対応エリア]

第一 イエローゾーンの設定



シーン  
⑥

▶ゾーニング  
[陽性者対応エリア]

第二 イエローゾーンの設定



シーン  
⑦

レッドゾーンの設定



シーン  
⑧

レッドゾーンの設定

- ▶陽性者の生活エリアの設定
  - ・複数人対応できるように
  - ・3密回避



シーン  
⑨

陽性者対応エリア

▶PPEを実施しての対応



# ● 保健所との関係に要する準備資料リスト（詳細別添）

	様式名	目的
添付 1	感染症基本情報・臨床情報調査票	感染者の生育歴・基礎疾患等の状況把握のため
添付 2	感染症患者行動調査票（感染源）	14日間を目安に実施し、感染源を推定するため
添付 3-1	感染症患者行動調査票（接触者）	濃厚接触者を特定し、感染拡大を予防のため
添付 3-2	感染患者の接触者リスト	クラスター調査のため
添付 3-3	感染患者の折衝者における健康観察票	感染者の重症化・急変を迅速に察知するため
法人書式	施設平面図とゾーニング図	レッドゾーン・イエローゾーン・グリーンゾーンの区分けをし 感染拡大を防止するため
〃	利用者居室編成票	ゾーニングの根拠と接触者の把握のため
〃	日中活動グループ名簿	接触者の把握のため
〃	施設スケジュール（1日&1週間）	感染者の行動履歴を把握するため
〃	面会・訪問者名簿（検温表含む）	感染源の可能性を推定するため
〃	利用者・職員健康観察票（検温表）	体調変化の把握と、クラスター調査のため
〃	利用者サマリー	生育歴・基礎疾患・A D L・精神状況等個別ケアの根拠になるため
〃	職員勤務票（日中活動配置含む）	接触者の把握のため
〃	職員名簿（住所・電話番号記載）	感染者発症又、接触者の可能性となった場合の本人・家族への連絡のため
〃	食堂テーブル配置票	接触者の把握のため